

鯖江市地域クラブ活動推進計画

	平成31年	令和3年度(2021)	令和4年度(2022)	令和5年度(2023)	令和6年度(2024)	令和7年度(2025)	令和8年度(2026)
国	H31中教審 「部活動を学校単位から地域単位の取り組みにし、学校以外が担うことも積極的に進めるべきである」	モデル事業 R2文科省 「学校と地域が力を合わせ部活動の地域移行を行うという改革の方向性、スケジュール明示」	提言 総合的なガイドライン	改革推進期間：地域の実情に応じて可能な限り早期実現を目指す			ガイドラインの見直し
鯖江市教委		検討会	協議会設置 (校長会・PTA・スポーツ関係者・文化関係者・SC等)	モデル事業関連協議、各学校と各SCとの連携・情報交換			新たな支援 休日の中学校部活動は地域で行う (完全移行)
		モデル事業への支援		進捗状況を検証、必要に応じて改善を提案			
				地域移行に向けた活動への支援			
				経済的に困窮する世帯の参加費用負担等の支援			
				総括コーディネーター配置：学校・SC・関係団体との調整、連携、調査等			
				令和8年度以降の総合型地域SC支援内容の決定			
3クラブ連絡協議会				進捗状況検証、3クラブ間の連携・交流、事務局体制、会費、会費等協議			
				令和7年度以降について決定(会費、具体の活動内容等)			
さばえSC		モデル事業：柔道、剣道		休日の活動は部活動との併存・できる種目から地域に完全移行			
			ホッケー、陸上、女子バスケ	地域クラブコーディネーター配置：SC・指導者・学校・保護者の橋渡し			
鯖江北CSC		モデル事業：サッカー、男女バドミントン		休日の活動は部活動との併存・できる種目から地域に完全移行			
			剣道、女子バスケ	地域クラブコーディネーター配置：SC・指導者・学校・保護者の橋渡し			
東陽SC		モデル事業：男子バスケ		休日の活動は部活動との併存・できる種目から地域に完全移行			
			女子バスケ	地域クラブコーディネーター配置：SC・指導者・学校・保護者の橋渡し			